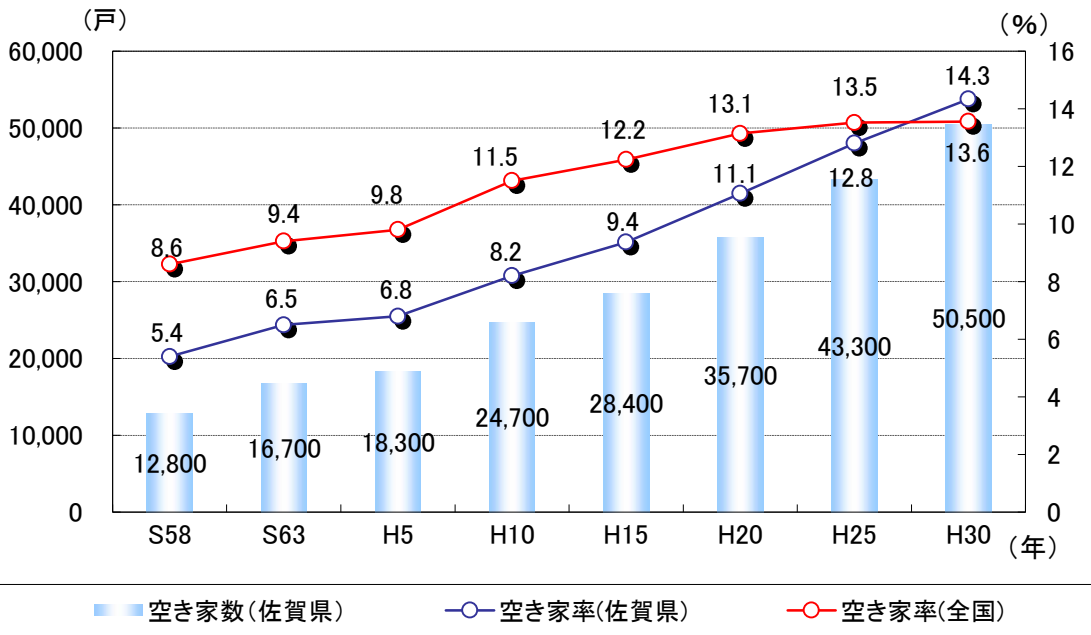


佐賀県内の空き家の推移

出典: 住宅・土地統計調査(総務省統計局)

- 佐賀県内の空き家率、空き家数ともに増加傾向にある。
- 平成30年には空き家率14.3%、空き家数50,500戸となっている。
これは、35年前のS58年と比較して、空き家率で8.9ポイント増加、空き家数で約3.9倍となる。
- 平成30年の空き家数50,500戸のうち、「腐朽・破損あり」とされている空き家は11,400戸となっている。



	S58	S63	H5	H10	H15	H20	H25	H30
空き家率(佐賀県)	5.4%	6.5%	6.8%	8.2%	9.4%	11.1%	12.8%	14.3%
空き家率(全国)	8.6%	9.4%	9.8%	11.5%	12.2%	13.1%	13.5%	13.6%
空き家数(佐賀県)	12,800	16,700	18,300	24,700	28,400	35,700	43,300	50,500
うち腐朽・破損あり						9,000	13,300	11,400

※「空き家」

居住世帯のない住宅のうち、「一時現在者のみの住宅」「建築中の住宅」をのぞいたもの

※「腐朽・破損あり」

建物の主要部分やその他の部分に不具合があるもの。例えば、外壁がところどころ落ちていたり、壁や基礎の一部にひびが入っていたり、瓦が一部はずれているものや、雨どいが破損してひさしの一部が取れている場合など。